

平成27年度 水質事故概要（7～9月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
1	7月2日	帷子川	矢指川	旭区 矢指町		○			旭警察署 旭消防署 旭土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上途中で暗渠となり、発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
2	7月3日	帷子川		旭区 都岡町		○			旭警察署 旭消防署 旭土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を実施したが、原因不明。生物被害なし。水質検査により、軽油が原因と推定。	不明	
3	7月6日	柏尾川	永谷川	港南区 野庭町			○		港南土木事務所	発泡の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上途中で薄くなり、発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
4	7月7日	柏尾川	いたち川	栄区 笠間4丁目		○			横須賀三浦C 鎌倉市環境保全課 栄土木事務所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査を実施したが、原因不明。生物被害なし。	不明	
5	7月9日	帷子川		旭区 川井宿町		○			旭警察署 旭消防署 旭土木事務所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で重機から漏れた油が原因と判明。油吸着材を設置。生物被害なし。	判明	事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施。

平成27年度 水質事故概要（7～9月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
6	7月14日	鶴見川	浄念寺川	都筑区 池辺町		○			都筑土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	油臭の通報あり。現地調査では白濁と油臭を確認。発生源は特定できなかった。生物被害なし。水質検査で、鉱物油・動植物油等が検出された。	不明	
7	7月15日	大岡川		港南区 最戸1丁目		○			水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では、通報と異なり油は確認できなかった。生物被害なし。	判明	原因者に対して口頭指導
8	7月26日	本牧根岸沖		磯子区		○			海上保安庁 磯子消防署 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。事業所から流出した油が原因と判明。油吸着材を設置。生物被害なし。	判明	事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施。
9	7月29日	鶴見川	梅田川	緑区 三保町		○			緑土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査で通報と同様の状況を確認。発生源は特定できなかった。油吸着材を設置。生物被害なし。	不明	
10	7月31日	境川	和泉川	泉区 和泉町		○			泉土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。車両火災により流出した油が原因と判明。河川に油吸着材を設置。生物被害なし。	判明	

平成27年度 水質事故概要（7～9月）

No.	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等	
	発生日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等					そ の 他
11	8月10日	本牧根岸沖		磯子区		○			海上保安庁 中消防署 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。事業所から流出した油が原因と判明。油吸着材及びバキューム車により油を回収。生物被害なし。	判明	事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施。
12	8月11日	柏尾川	大面川関谷川	栄区 田谷町			○		栄土木事務所	濁水の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で水道管の破裂が原因と判明。生物被害なし。	判明	
13	8月13日	帷子川		保土ヶ谷区 和田1丁目		○			保土ヶ谷土木事務所	油浮遊・油臭の通報あり。現地調査では、油浮遊・油臭が消失していた。原因は不明。生物被害なし。	不明	
14	8月14日	鶴見川	谷本川	都筑区 川和町		○			横浜川崎治水事務所 都筑警察署、都筑消防署 都筑土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。通報と同様の状況を確認。遡上調査を行ったが、発生源は特定できなかった。油吸着材を設置。生物被害なし。水質検査で長鎖の炭化水素が検出されたため、原因は機械油の可能性あり。	不明	
15	8月18日	柏尾川	飯島川	栄区 飯島町		○			栄土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。発生源は特定できなかった。生物被害なし。水質検査した結果、原因は入浴剤もしくは塗料の可能性あり。	不明	

平成27年度 水質事故概要（7～9月）

No.	発 生 場 所			事故区分				措 置 機 関 名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
	発生日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等				
16	8月24日	帷子川	今井川	保土ヶ谷区 新桜ヶ丘1丁目	○			保土ヶ谷消防署 保土ヶ谷土木事務所 動物園課 環境科学研究所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。交通事故により荷台から流出した油が原因と判明。油吸着材を設置。油が付着したカモやハトは回収して洗浄。	判明	
17	8月27日	大岡川		中 区 海岸通5丁目	○			海上保安庁 加賀町警察署 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。発生源は特定できなかった。生物被害なし。	不明	
18	8月29日	柏尾川	川上川	戸塚区 品濃町	○			戸塚土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	魚浮上および発泡の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。3日間で小魚200匹以上の被害。遡上調査で、事業場から流出した洗剤が原因と判明。戸塚土木事務所が死骸を回収。	判明	再発防止及び顛末書の提出を指導
19	8月31日	柏尾川	名瀬川	戸塚区 名瀬町	○			戸塚土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では、痕跡を確認。遡上調査不能で発生源を特定できなかった。オイルフェンスを設置。生物被害なし。	不明	
20	9月2日	境川		戸塚区 東俣野町	○			西部水再生センター 戸塚土木事務所 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で、交通事故により車両から流出した燃料が原因と判明。油吸着材およびオイルフェンスを設置。生物被害なし。	判明	

平成27年度 水質事故概要（7～9月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
21	9月3日	鶴見川	黒須田川	青葉区 鉄町			○		環境科学研究所 青葉土木事務所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では、白濁が消失しており、発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
22	9月3日	鶴見川	谷本川	青葉区 下谷本町			○		青葉土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。発生源は特定できなかった。生物被害なし。水質検査でチタン等が検出されたため、塗料が原因の可能性あり。	不明	
23	9月3日	入江川		鶴見区 東寺尾1丁目	○				神奈川県水面試験場 鶴見土木事務所 水・土壌環境課	魚浮上の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。コイ約10匹の被害。原因不明。鶴見土木事務所が死骸を回収。水面試験場が検体検査し、コイヘルペス陰性を確認。	不明	
24	9月5日	鶴見川	早濑川	都筑区 中川8丁目			○		都筑土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上途中で暗渠となり、発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
25	9月11日	横浜港		鶴見区 大黒町		○			海上保安庁 鶴見消防署 港湾局管財第二課	油浮遊の通報あり。流入水路で油浮遊を確認したが、発生源を特定できなかった。油吸着材を設置。生物被害なし。	不明	

